

## 合理的配慮申請書

学籍番号 (受験番号)	所属	氏名	出身高校等	
		ふりがな		
電話番号(申請者本人)		E-MAIL アドレス(申請者本人)		
記入者氏名(本人以外が記入する場合)	本人との関係	日中連絡が取れる電話番号	E-MAIL アドレス	
<p>*原則本人が記入してください。</p> <p>*本書類をやむを得ず本人以外が記入する場合は、本人の同意を必ず得て、下記に☑をしてください。</p> <p style="text-align: center;"><input type="checkbox"/>この申請書を提出することを上記の学生は了承しています。</p> <p>注)・この申告・支援申請書の提出は任意となります。</p> <p>・ご記入いただいた個人情報は本学学業支援のみに使用し、それ以外の目的に使用することはありません。記載内容の確認のため電話またはメールにてご連絡する場合があります。記載事項に変更等あった場合はご連絡ください。</p> <p>・ご申告いただいた内容について、すべてのご要望にはお応えできかねる場合があります。ご承知おきください。</p>				
<b>個人情報の第三者提供に関する同意について</b>				
<p>&lt;学校関係者&gt;</p> <p><input type="checkbox"/>大学教職員      <input type="checkbox"/>他学生      <input type="checkbox"/>その他(                    )</p> <p>&lt;学外関係者&gt;</p> <p><input type="checkbox"/>保護者・保証人等    <input type="checkbox"/>出身校      <input type="checkbox"/>医療機関等      <input type="checkbox"/>その他(                    )</p> <p>私(申請者)は、上記☑の範囲において、<u>関係者</u>と個人情報を共有することに同意します。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">署名欄:</p>				
<p>&lt;支援実施までの流れ&gt;</p> <p>1.本人からの申し出</p> <p>2.面談(本人との合意の上必要に応じて関連部署の同席・協議)</p> <p>3.対応事項等決定通知</p> <p>4.実施</p> <p>5.実施状況の確認(方法は面談やヒアリングなど随時)</p>				
●緊急連絡先				
順位	氏名	続柄	住所又は勤務先等所在地	電話
1				
2				

※詳細記載欄は裏面です。

(裏面につづく)

## 【障害、障壁等の状況について】

●病名、障害等の程度、緊急時の対応等について記入してください。

**診断書（検査結果等）・障害者手帳等があれば写しを別紙にて必ず添付すること**

<障害の種類> 身体障害 精神障害（発達障害含） 知的障害 その他

### （症状・診断名）

かかりつけの病院名	担当医師	住 所	電 話

<学生生活での障壁>現在ご自身が学生生活を送る中で『障壁』と感ずるものに☑をしてください。

- 会話・情報伝達    スケジュール管理    座席・移動    読み書き  
発表（講評）    課題・提出物    感覚過敏    氏名・性別の取扱  
その他（    ）

※障壁:社会的障壁のこと。障害のある者にとって日常生活又は社会生活を営む上で障壁となるような社会における事物、制度、慣行、観念その他一切のものをいう。（障害者基本法に基づいた定義）

<今までに受けた支援等>

大学入学前までに受けていた支援など

## 【希望する支援内容等について】

●授業における具体的な支援希望内容を記入してください。

※支援を希望する授業について：全教科を希望

一部の授業のみを希望（    ）

（注）授業支援を希望した場合、本人の障害等の内容及び支援希望内容を授業担当教員に伝達し、配慮を依頼することとなります。

ただし、評価基準等教育の本質に影響を及ぼすような事柄について調整を行うものではありません。

●授業以外の場面において、必要とする支援について、具体的に記入してください。

●上記のほか、特に注意してほしいことがあれば記入してください。

●大学処理欄（記入しないでください）